



いよいよ夏休みが始まります。夏休みは、いろいろな体験ができる機会です。場所を変えての経験もできる期間ですが、日常生活の中でもいろいろな体験ができる時間があります。このような体験を重ねることは考える力や判断力を培い、感性を豊かにしていきます。すなわち「生きる力」を育むこととなります。夏休みには是非とも、子どもたちの「生きる力」を培うため、ご家庭でも支援していただきますようお願いいたします。また8月29日に元気な子どもたちと出会うことを楽しみにしております。

～夏休み「生きる力」をパワーアップポイント～

○基本的生活習慣（秩序とリズムある生活）

朝は決まった時間に起きてあいさつをかわす、朝食をとる…。生活リズムと秩序を確立させる。

○対人関係（思いやりを育てる）

マナーの基盤は家庭から。人に迷惑をかけないこと、共に他者の心地よさ作りの意識を持たせる。

○労働（責任を持たせた家事労働）

家事労働は、家族の間のつながりを強め、思いやる心を育てる。一緒に料理することも大切な経験となる。

○家庭学習（家庭での再学習）

毎日、宿題を含めて当該学年かける10分間～20分間の家庭学習。学校で習ってきたことを再生的に復習することが確かな学力につながる。また自由研究や作品づくりなど普段できないことへの挑戦も大切である。

○読書（自己教育運動）

読書は、自らの展望を切り拓く最もすぐれた自己教育運動である。

お知らせ

スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカー出勤日

先日の SC/SSW 座談会へのご参加、ありがとうございます。夏休みの過ごし方や、2学期に向けての不安など多くの方よりカウンセリングについての要望をいただきました。そこで、今回は特別に夏休み期間中ではありますが、カウンセリング可能日を設定させていただきました。限られた枠となりますが、ぜひご活用下さい。

スクールカウンセラー近谷直子先生・・・8月3日(木)、23日(水)

スクールソーシャルワーカー高橋味央先生・・・8月3日(木)、8月23日(水)

面談希望の方は、事前に教頭まで予約の連絡をお願いします。(電話:71-0492)